

燃料油メーター検査(修理)記録報告書

1 届出事業者控用

使 用 する 給 油 所 等	事業所名： 所在地： TEL：	給 油 所 等 責 任 立 会 者	年月日： 年 月 日 氏名 印											
検 査 (修 理) 事 業 者	事業所名： 印 検査(修理)した者	計 量 士 確 認	確認年月日： 年 月 日 計量士No.： 計量士名： 印											
修 理 年 月 日	年 月 日													
ノズル No.	1	2	3	4	5	6								
種 類	自・()	自・()	自・()	自・()	自・()	自・()								
製 造 者 名														
法 定 型 式 承 認 番 号														
製 造 年 月														
前 回 検 定 年 月														
検 定 有 効 年 月														
製 造 番 号 又 は 器 物 番 号														
口 径 : (mm)														
使 用 最 大 流 量 : (L / min)														
最 少 測 定 量 : (L)														
油 種	ガ・ケ・ト	ガ・ケ・ト	ガ・ケ・ト	ガ・ケ・ト	ガ・ケ・ト	ガ・ケ・ト								
簡易修理(届出事業者・適正計量管理事業者のみ可)・軽微な修理(該当箇所に○)														
器 差 点 検	最大流量の6/10以上(%)													
	最 少 流 量 (%)													
構 造 点 検	表 示 機 構	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否								
	ポ ン プ	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否								
	流 量 計	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否								
	ホ ー ス ・ ノ ズ ル	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否								
簡 易 修 理	空 気 分 離 器	補修 取替	補修 取替	補修 取替	補修 取替	補修 取替								
	数字車・数字円盤・零戻し機構													
	バルブ・ノズル・ホース													
	パルス発信機構													
	電源・ポンプ等プリント回路													
	料金計算回路部品													
軽 微 修 理	分 解 清 掃													
	ストレーナー・フィルター	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃								
修 理 等 後 の 器 差	最大流量の6/10以上(%)													
	最 少 流 量 (%)													
積 算 計 の 読 み : L	検 査 後													
	検 査 前													
	差													
	タ ン ク 戻 し 量													
検 定 を 要 す る 修 理 等 内 容														
表 示 機 構	ノズルNo.	1	2	3	4	5	6	ノズルNo.	1	2	3	4	5	6
	電 子 ・ 機 械 式 表 示 機							ノ ズ ル	弁・弁座等の変形					
	価 格 表 示 機 構						シール部分漏れ							
	情 報 管 理 機 構						自動停止装置							
複 数 の 表 示 機 構						導 通								
ポ ン プ	最 大 流 量						ホ ー ス	ホース金具漏れ						
	シール部分の漏れ							継 手 漏 れ						
	回 転 部 分 損 耗 ・ 損 傷							導 通						
流 量 計	器 差 特 性						修 理 記 号	その他()						
	変 形 又 は 損 傷							点 検 : V 分 解 : O 調 整 : A 交 換 : X	清 掃 注 油 : C					
	シール部分の漏れ								修 理 : Δ					
	回 転 部 分 損 耗 ・ 損 傷													
錆等による内部汚蝕														
POSの接続方法別	M / W ・ S / C	POSの認定番号又は合番号						備考						

注 1 届出事業者が、自動車等給油メーターを点検・補修又は取替した場合は、平成13年1月1日以降は、計量法施行規則第15条の表示を当該器物に付すること。
 2 軽微な修理及び簡易修理を超える修理については、検定を要する。
 3 メンテナンス契約等した器物は、上欄の簡易修理等のみに記載のこと、又、器差が検定公差内であること。
 4 氏名を自署した場合は、押印を免除する。
 5 検定を要する修理をした場合は、計量士確認は不要である。